

6 歯と口腔の健康

現状と課題

歯の本数では、自分の歯が全部ある割合は、男女とも50代を境に、半数以下となっています。また、歯科健診の受診割合では、男性で61%、女性で67%となっており、男性の20～50代、女性の20代と80代以上で【過去2年間に受けた】割合は5割台と、他の年代に比べて低くなっています。歯は、食生活を支える重要な要素であり、う歯や歯周病の予防がととても大事です。すべての世代での取り組みが求められています。

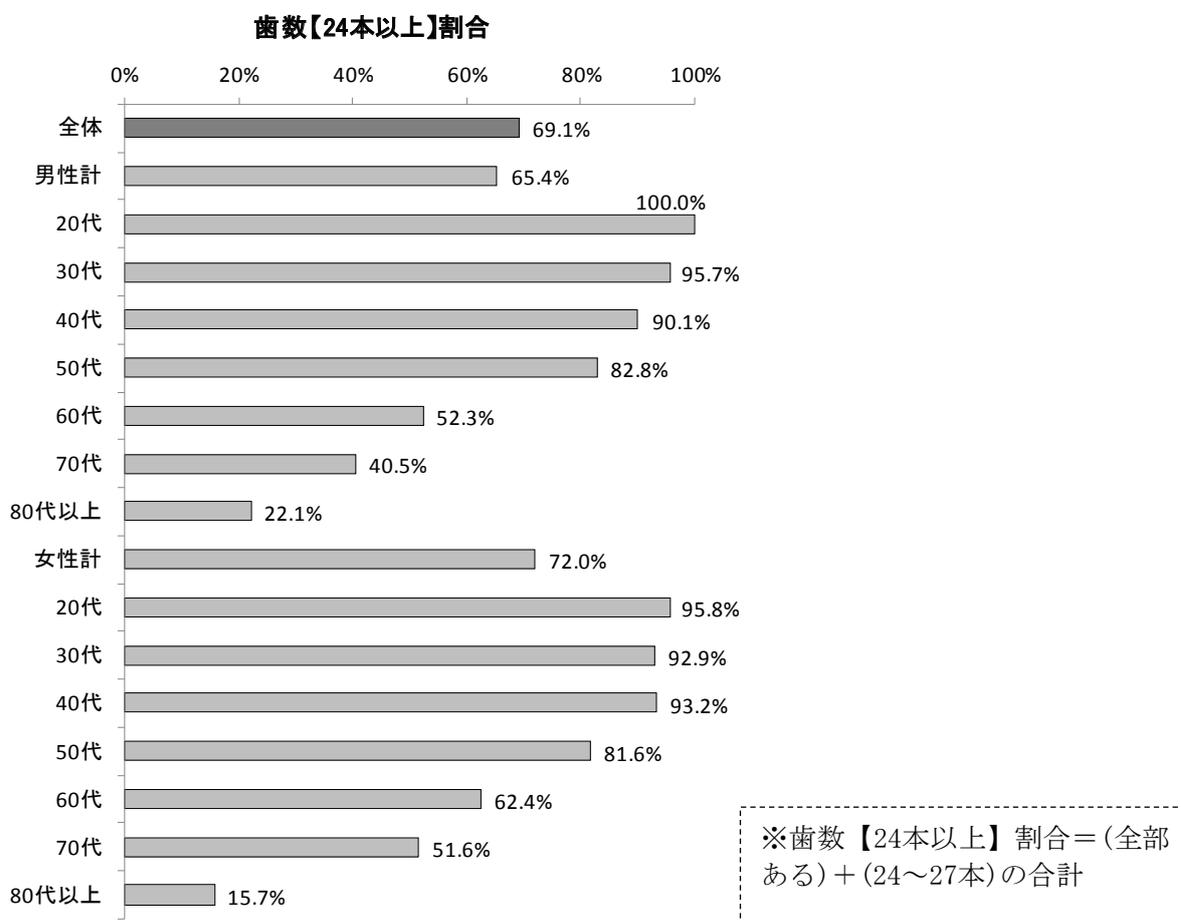
【性別・年代別に見た健康づくりの傾向（成人のみ）】

項目	20代		30～50代		60代以上	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
歯科健診の受診割合	●	●	●			
口腔ケア					●	●

●：比較的割合の低い層

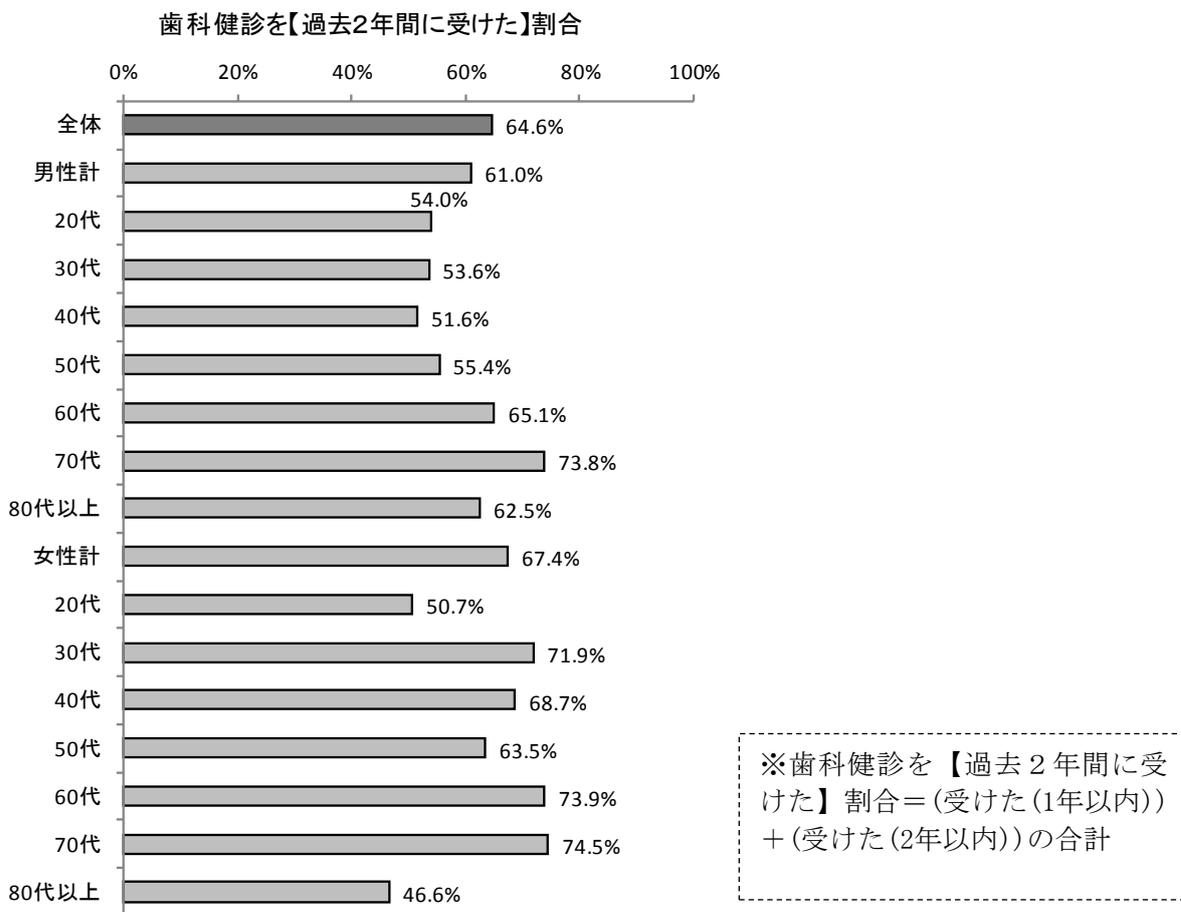
資料：平成27年度暮らしと健康に関するアンケート調査報告書（H28.3矢板市）より加工

■ 歯の本数



資料：平成27年度暮らしと健康に関するアンケート調査報告書（H28.3矢板市）

■ 歯科健診の受診



資料：平成27年度暮らしと健康に関するアンケート調査報告書（H28.3矢板市）

目標	
-----------	--

【目標イメージ】

○自分の歯を保てるよう、日常的な予防に心がけ、口腔機能を保持している。

【めざそう値（数値目標）】

指標	現状値（H27）	目標値（H38）	現状値の出所
24歯以上自分の歯のある人の割合 男女60代	57.7%	60.0%以上	平成27年度暮らしと健康に関するアンケート調査
20歯以上自分の歯のある人の割合 男女80代以上	32.5%	35.0%以上	平成27年度暮らしと健康に関するアンケート調査
歯科健診の受診割合 成人男女	64.6%	増やす	平成27年度暮らしと健康に関するアンケート調査
う歯のない幼児の割合（3歳児）	75.3%	80.0%以上	3歳6か月児健診結果
う歯のない生徒の割合（12歳）	54.5%	増やす	定期健康診断結果

施策の展開	
--------------	--

歯を失う主な原因は「う歯」と「歯周病」であり、予防が重要であることから、歯や口腔ケアに関する啓発、歯周疾患予防を進めるとともに、健診の実施と相談支援づくりを進めます。

■施策1：歯や口腔ケアに関する啓発

【市の主な取り組み】

施策・事業名	内容・ねらい	担当課等（連携機関）
健康まつり等での健康づくり意識の啓発	来場者に体組成チェック、健康相談を継続的に実施します。	健康増進課
地域での健康教室の開催（講話等）	地域の高齢者対象の教室からの申請等にて継続的に実施します。	高齢対策課 健康増進課
専門医等派遣事業による講演会の開催	市内小中学校において保健体育や総合学習の時間に学校医・保健師による講話を継続的に実施します。	教育総務課

■施策2：健診の実施と相談支援づくり

【市の主な取り組み】

施策・事業名	内容・ねらい	担当課等 (連携機関)
乳幼児健診(3か月児・4か月児・10か月児・1歳6か月児・2歳児・3歳6か月児)	2歳児歯科健診はブラッシング相談を全員、1歳6か月・3歳6か月児健診では希望者全員に実施します。	子ども課
健康相談(乳幼児・児童生徒・妊婦・一般)	個別対応を継続的に実施します。	子ども課 健康増進課
母子健康手帳交付時の妊婦への健康相談	個別対応を継続的に実施します。	子ども課
健診結果説明会	特定健診等受診者全員を対象として継続的に実施します。	健康増進課
「広報やいた」「矢板市ホームページ」による情報提供	歯、口腔に関する記事を掲載し、健康づくり意識の啓発を行います。	秘書広報課
高齢者訪問指導	訪問指導看護師による訪問時相談を継続的に実施します。	高齢対策課
育児支援家庭訪問	個別対応を継続的に実施します。	子ども課

■施策3：歯周疾患予防の推進

【市の主な取り組み】

施策・事業名	内容・ねらい	担当課等 (連携機関)
幼児へのフッ素塗布の実施	平成27年度より対象者を小学1年まで拡大しています。	子ども課
よい歯のコンクール	歯の健康意識向上を図るため、継続して実施します。	子ども課
はじめての育児教室	平成27年度より乳児に加えて母親の歯も確認しています。継続的に実施します。	子ども課
歯科衛生士による高齢者の口腔ケアの実施	地域での教室開催時に合わせて実施します。	高齢対策課
住民健診における歯周疾患検診の推進	希望者に対し、市内歯科医院で継続的に実施します。	健康増進課

行動や取り組み × ライフステージ

	行動や取り組み	ライフステージ						
		妊娠期	乳幼児期 (0~5)	学童期 (6~11)	思春期 (12~17)	青年期 (18~39)	壮年期 (40~64)	高年期 (65~)
市民	<input type="checkbox"/> 歯と口腔の健康に関する理解を深める	→						→
	<input type="checkbox"/> 適切な歯磨き習慣を身につける			→				→
	<input type="checkbox"/> 歯科健診を定期的に受け、う歯や歯周病疾患の予防に心がける						→	→
市	<input type="checkbox"/> 健康まつり等での健康づくり意識の啓発					→		→
	<input type="checkbox"/> 地域での健康教室の開催(講話等)						→	→
	<input type="checkbox"/> 専門医等派遣事業による講演会の開催	→						→
	<input type="checkbox"/> 乳幼児健診(3か月児・4か月児・10か月児・1歳6か月児・2歳児・3歳6か月児)		→					
	<input type="checkbox"/> 健康相談(乳幼児・児童生徒・妊婦・一般)	→					→	→
	<input type="checkbox"/> 母子健康手帳交付時の妊婦への健康相談	→						
	<input type="checkbox"/> 健診結果説明会					→		→
	<input type="checkbox"/> 「広報やいた」「矢板市ホームページ」による情報提供							→
	<input type="checkbox"/> 高齢者訪問指導							→
	<input type="checkbox"/> 育児支援家庭訪問		→					
	<input type="checkbox"/> 幼児へのフッ素塗布の実施		→					
	<input type="checkbox"/> よい歯のコンクール		→					

第4章 健康づくりの取り組み

	行動や取り組み	ライフステージ						
		妊娠期	乳幼児期 (0~5)	学童期 (6~11)	思春期 (12~17)	青年期 (18~39)	壮年期 (40~64)	高年期 (65~)
市	□はじめての育児教室		→					
	□歯科衛生士による高齢者の口腔ケアの実施						- - - - -	→
	□住民健診における歯周疾患検診の推進					—————	—————	- - - - -

